



# 琉球大学学術リポジトリ

University of the Ryukyus Repository

Title	島嶼地域の特性を活かした新たな特別支援教育ネットワークシステムの構築(表紙, はしがき, 概要)
Author(s)	緒方, 茂樹
Citation	
Issue Date	2008-04
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/9108">http://hdl.handle.net/20.500.12000/9108</a>
Rights	



---

島嶼地域の特性を活かした新たな  
特別支援教育ネットワークシステムの構築

---

16530627

平成 16 年度～平成 19 年度

科学研究費補助金(基盤研究(C))

研究成果報告書

平成20年4月

琉球大学附属図書館



0020084009248

研究代表者 緒方 茂樹  
琉球大学教育学部 教授

## はしがき

本研究は離島地域である宮古島をフィールドとした特別支援教育ネットワークシステム構築に関わるものである。その内容はこれまでに行ってきた宮古島における人的なネットワークを基盤として進められてきた。本研究は特別支援教育をキーワードとしながら、人的な繋がりを基にした連携をシステムとして拡充していく、いわばシステム教育論であったともいえる。過去5年間に渡り、共にネットワーク構築に関わってきた宮古島の仲間達にはこの場を借りて改めて謝意を表すものである。

研究組織 研究代表者 緒方 茂樹 (琉球大学教育学部 教授)

### 交付決定額 (配分額)

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
平成 16 年度	100,000	0	100,000
平成 17 年度	100,000	0	100,000
平成 18 年度	60,000	0	60,000
平成 19 年度	50,000	150,000	200,000
総計	310,000	150,000	460,000

### 研究発表

1. 緒方 茂樹 宮古圏域における今後の特別支援教育に向けた実態調査  
—公立学校における特別支援教育ニーズと宮古養護学校の役割について—  
琉球大学 教育学部紀要 第67集 2005 169-184
2. 緒方 茂樹 宮古圏域における特別支援教育ネットワークシステムの構築 (1)  
—教育、医療・保健、福祉等に係る戦後の歴史的背景を知る—  
琉球大学 教育学部実践総合センター紀要 第14号 2007 81-97
3. 會澤卓司、緒方茂樹 他 離島における教育現場の現状報告  
長崎—鹿児島—琉球、3大学連携事業  
「新しい時代の要請に応える離島教育の革新」—沖縄県における取り組み—  
琉球大学教育学部教育実践総合センター紀要 第14集 2007 1-11
4. 山城郷土、緒方 茂樹 沖縄県における特別支援教育体制整備の現状と課題  
—平成 17 年度及び 18 年度特別支援教育推進事業を基に—  
琉球大学 教育学部実践総合センター紀要 第15号 2008 印刷中
5. 緒方茂樹 他 システム教育学のすすめ  
—特別支援教育ネットワークシステム構築に向けた空間型、時間型モデルの試作—  
琉球大学教育学部紀要 第72集 2008 投稿中
6. 緒方茂樹 他 島嶼地域における特別支援教育の現状と動向  
—奄美大島と宮古島における特別支援教育体制の比較—

本報告書（研究業績）の概要

この報告書は、これまでにまとめた論文を集積したものである。宮古圏域の特別支援教育に関わる論文の中には、平成19年から20年度にかけて行われている離島・へき地教育に関する長崎－鹿児島－琉球、三大学連携事業と合わせて行ったものも含まれている。また本研究の遂行上、宮古島市教育委員会、宮古島市教育研究所との連携を図る中で、平成19年5月に琉球大学教育学部と宮古島市教育委員会との連携・協力に関する協定書が交わされることとなった（巻末マスコミ関係の資料参照）。単なる研究遂行のみならず、地域と密接に関わる連携・協力体制が構築できたことは、本研究の大きな成果のひとつであったと考えている。

1. 緒方 茂樹 宮古圏域における今後の特別支援教育に向けた実態調査

－公立学校における特別支援教育ニーズと宮古養護学校の役割について－  
琉球大学 教育学部紀要 第67集 2005 169-184

- ・ 概要：宮古圏域における将来的な特別支援教育の展開に向けて、主に市立小・中学校を対象とした実態とニーズに関わる調査を行った。また宮古養護学校が今後果たすべきセンター校的役割についてもまとめた。

2. 緒方 茂樹 宮古圏域における特別支援教育ネットワークシステムの構築（Ⅰ）

－教育、医療・保健、福祉等に係る戦後の歴史的背景を知る－  
琉球大学 教育学部実践総合センター紀要 第14号 2007 81-97

- ・ 概要：宮古圏域における関係諸機関との連携を図るために、教育、医療、保健、福祉、労働の各分野について歴史的な経緯を調査し、年表形式にまとめた。さらに各リソースの役割についても整理し、宮古特別支援連携協議会の資料として各分野の委員に配布して共通理解を図った。

3. 會澤卓司、緒方茂樹 他 離島における教育現場の現状報告

長崎－鹿児島－琉球、3大学連携事業

「新しい時代の要請に応える離島教育の革新」－沖縄県における取り組み－  
琉球大学教育学部教育実践総合センター紀要 第14集 2007 1-11

- ・ 概要：長崎－鹿児島－琉球、三大学連携事業の一環として、特別支援教育に関わる部分を担当執筆した。離島に於ける特別支援教育の課題等について沖縄県の例を挙げながら報告した。

4. 山城郷士、緒方 茂樹 沖縄県における特別支援教育体制整備の現状と課題

—平成 17 年度及び 18 年度特別支援教育推進事業を基に—

琉球大学 教育学部実践総合センター紀要 第 15 号 2008 93-108

- ・ 概要：沖縄県における特別支援教育の立ち上げとなった平成 17 年から 18 年度にかけて、各地域における推進事業がいかに進められてきたについて調査した。広域特別支援連携協議会と 6 教育事務所毎に設置された地域特別支援連携協議会の実情と今後の課題について、報告資料と聞き取り調査を中心にまとめた。

5. 緒方茂樹 他 システム教育学のすすめ

—特別支援教育ネットワークシステム構築に向けた空間型、時間型モデルの試作—

琉球大学教育学部紀要 第 72 集 2008 投稿中

- ・ 概要：特別支援教育のネットワークシステム構築のために、システム工学の考え方を参考にした連携モデルの試作を行った。関係諸機関との連携を目指した空間型モデルと、効果的な支援方法の策定を目指した時間型モデルの 2 種を試作し、今後の特別支援教育を展開するための具体的な方法論の基礎をまとめた。

6. 緒方茂樹 他 島嶼地域における特別支援教育の現状と動向

—奄美大島と宮古島における特別支援教育体制の比較—

琉球大学教育学部紀要 第 73 集 2008 投稿予定

- ・ 概要：宮古県域における将来的な特別支援教育を効果的に展開するために、同じ島嶼地域である鹿児島県奄美大島の事例について調査を行った。宮古島と奄美大島の特別支援教育に関わる実態を明らかにし、さらに比較検討することで今後の方向性と課題についてまとめた。

参考資料

本研究との関わりで宮古島において行った事業と、それに関わるマスコミ報道の一例。